

麻醉・蘇生科学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Ogami K, Murata H, Sakai A, Sato S, Saiki K, Okamoto K, Manabe Y, Hara T, Tsurumoto T. Deep and superficial circumflex iliac arteries and their relationship to the ultrasound-guided femoral nerve block procedure: A cadaver study. *Clin Anat.* 30(3):413-420, 2017 (IF: 1.824)
2. Nishi K, Saiki K, Imamura T, Okamoto K, Wakebe T, Ogami K, Hasegawa T, Moriuchi T, Sakamoto J, Manabe Y, Tsurumoto T. Degenerative changes of the sacroiliac auricular joint surface-validation of influential factors. *Anat Sci Int.* 92(4):530-538, 2017 (IF: 0.961)
3. Sekino M, Funaoka H, Sato S, Okada K, Inoue H, Yano R, Matsumoto S, Ichinomiya T, Higashijima U, Matsumoto S, Hara T: Intestinal fatty acid-binding protein level as a predictor of 28-day mortality and bowel ischemia in patients with septic shock: A preliminary study. *Journal of Critical Care* 42: 92-100, 2017 (IF: 2.648)
4. Iizuka Y, Sanui M, Sasabuchi Y, Lefor AK, Hayakawa M, Saito S, Uchino S, Yamakawa K, Kudo D, Takimoto K, Mayumi T, Azuhata T, Ito F, Yoshihiro S, Hayakawa K, Nakashima T, Ogura T, Noda E, Nakamura Y, Sekine R, Yoshikawa Y, Sekino M, Ueno K, Okuda Y, Watanabe M, Tampo A, Saito N, Kitai Y, Takahashi H, Kobayashi I, Kondo Y, Matsunaga W, Nachi S, Miike T, Takahashi H, Takauji S, Umakoshi K, Todaka T, Kodaira H, Andoh K, Kasai T, Iwashita Y, Arai H, Murata M, Yamane M, Shiga K, Hori N: Low-dose immunoglobulin G is not associated with mortality in patients with sepsis and septic shock. *Critical Care* 21(1): 181, 2017 (IF: 5.358)
5. Miyamoto K, Horibe M, Sanui M, Sasaki M, Sugiyama D, Kato S, Yamashita T, Goto T, Iwasaki E, Shirai K, Oe K, Sawano H, Oda T, Yasuda H, Ogura Y, Hirose K, Kitamura K, Chiba N, Ozaki T, Oshima T, Yamamoto T, Nagata K, Mine T, Saito K, Sekino M, Furuya T, Matsuda N, Hayakawa M, Kanai T, Mayumi T: Plasmapheresis therapy has no triglyceride-lowering effect in patients with hypertriglyceridemic pancreatitis. *Intensive Care Medicine* 43(6): 949-951, 2017 (IF: 12.015)
6. Tsuji C, Terao Y, Ishizaki H, Egashira T, Fukusaki M, Hara T: The changes of retropharyngeal space and retrotracheal space in patients undergoing anterior cervical discectomy and fusion surgery: a retrospective study. *British Journal of Medicine and Medical Research* 19 (10): 1-8,2017
7. Yoshitomi O, Ichinomiya T, Inadomi C, Murata H, Shibata I, Maekawa T, Nagayasu T, Hara T: A case of acute coronary syndromes during operation, resulting in ventricular fibrillation. *Acta Medica Nagasakiensia* 61: 27-31, 2017

A-c

1. Murata H, Nakamoto T, Yoshida T: Sonography of the lumbar paravertebral space and consideration for ultrasound-guided lumbar plexus block. In: Admir Hadzic, editor. *Textbook of regional anesthesia and acute pain management*. 2nd ed. New York: McGraw-Hill education; 2017. p. 711-720.

A-e

1. Yamashita K, Tasaki O: The operations of Nagasaki prefectural DMAT headquarters in Kumamoto earthquake: safety, management and coordination. *Prehospital and Disaster Medicine* 32 (Suppl1): s127, 2017
2. Urabe S, Terao Y, Tominaga S, Oji N, Oji M, Fukusaki M, Tara T: Analysis of the risk factor of discontinuation of fentanyl based intravenous patient-controlled analgesia after lumbar spinal fusion surgery. *Anesthesia & Analgesia* 124 (5): 949
3. Tominaga S, Terao Y, Urabe S, Tsuji C, Oji M, Fukusaki M, Tara T: Diagnostic usefulness of D-dimer for deep venous thrombosis and pulmonary embolism in the high risk elderly patients undergoing acute hip fracture surgery. *Anesthesia & Analgesia* 124 (5): 952
4. Wakebe T, Saiki K, Takamura K, Tashiro K, Naito Y, Tsurumoto T. A case of a stone spear embedded in the second lumbar vertebral body –Okinoharu Yayoi ruins, Amakusa, Japan--. *Japan-Korea Paleopathology Forum (Second Annual Conference of the Japanese Society of Paleopathology)*; pp. 9, 2017

B 邦文

B-a

1. 樋田久美子, 境 徹也, 原 哲也: 手指関節腫張と痛みのために当科紹介となり成人発症 Still 病の診断に至った 1 症例. *ペインクリニック* 38 (4): 509-12, 2017
2. 樋田久美子, 境 徹也, 中川雅之, 安部洋一郎, 原 哲也: 日本語版 Quality of life questionnaire for evaluation of hyperhidrosis (多汗症 QOL 質問票)の開発: 言語的妥当性を担保した翻訳版の作成. *ペインクリニック* 38 (6): 797-802, 2017
3. 渡邊 毅, 浜田久之, 長谷敦子, 金子賢一, 高橋春雄: 初期研修医にむけた耳鼻咽喉科外来研修の効果. *日本耳鼻咽喉科学会会報* 120: 1239-1245, 2017

B-b

1. 村田寛明, 樋田久美子, 松本 恵, 一ノ宮大雅, 原 哲也: 乳がん手術に対する多様式鎮痛法. 臨床麻酔 41 (1): 45-52, 2017
2. 村田寛明: 超音波ガイド下神経ブロックの効率的習得法. 日本臨床麻酔学会誌 37 (5): 621-628, 2017
3. 吉富 修, 原 哲也: 【予期せぬ ICU 入室 3】 術中, 突然の ST 上昇後の循環虚脱 全身志向型の急性期循環管理. Life Support and Anesthesia 24 (12): 1196-1201, 2017

B-c

1. 原 哲也: 麻酔薬と臓器保護作用. (澄川耕二, 岩崎 寛 (監修): 麻酔科学レビュー2017, 総合医学社, 東京, pp. 41-46 所収) 2017
2. 長谷敦子: 麻酔事故. (福井次矢, 高木 誠, 小室一成 (編): 今日の治療指針 2017, 医学書院, 東京, pp. 76-77 所収) 2017
3. 前川拓治: 10 肥大・拡張型心筋症. (武田純三 (編) 新合併症患者の麻酔スタンダード 他科の依頼にいかにかに答えるか, 克誠堂出版, 東京, pp. 97-102 所収) 2017
4. 村田寛明: 末梢静脈路確保. (上嶋浩順, 森本康裕 (編): 研修医になったら必ずこの手技を身につけてください, 羊土社, 東京, pp. 57-64 所収) 2017
5. 村田寛明: Q16 末梢神経ブロックはどのタイミングで行うのでしょうか? 全身麻酔前でしょうか, 全身麻酔後でしょうか?. (上嶋浩順, 大嶽浩司 (編): 末梢神経ブロックの疑問 Q&A70, 中外医学社, 東京, pp. 47-51 所収) 2017
6. 村田寛明: Q25 局所麻酔薬の投与方法は持続投与がいいですか? 間欠投与がいいですか?. (上嶋浩順, 大嶽浩司 (編): 末梢神経ブロックの疑問 Q&A70, 中外医学社, 東京, pp. 74-76 所収) 2017
7. 村田寛明: Q70 体幹神経ブロックの局所麻酔薬の極量について教えてください. (上嶋浩順, 大嶽浩司 (編): 末梢神経ブロックの疑問 Q&A70, 中外医学社, 東京, pp. 227-229 所収) 2017
8. 一ノ宮大雅: たこつぼ型心筋症, Brugada 症候群. (武田純三 (編): 新合併症患者の麻酔スタンダード, 克誠堂出版, 東京, pp. 102-107 所収) 2017
9. 石井浩二: 痛みはどうやって治療するの?. (プロフェッショナルがんナーシング 2017 年 4 号, メディカ出版, 東京, pp. 14-21 所収) 2017
10. 原田弥生, 原 哲也: 硬膜外・脊髄くも膜下麻酔による低血圧, 循環虚脱, 心停止 (高崎真弓, 河本昌志, 白神豪太郎, 萩平 哲 (編): 麻酔偶発症 A to Z, 光文堂, 東京, pp. 399-402 所収) 2017

B-d

1. 樋田久美子: 多汗症特異的 QOL 評価質問票の日本語版作成. 長崎県医師会報 854 (3): 29, 2017

B-e

1. 神津 玲, 井上恒平, 山下正太郎, 佐々部 陵, 及川真人, 花田匡利, 名倉弘樹, 関野元裕, 山下和範, 田崎 修: 集中治療領域における早期リハビリテーションの現状と課題 当院における救急・集中治療領域の早期リハビリテーション 現状と今後の展望. 日本臨床救急医学会雑誌 20 (2): 246, 2017
2. 池田恵理子, 柿内聡志, 伊藤博之, 山下嘉郎, 高木理博, 田中健之, 関野元裕, 森本浩之輔, 有吉紅也: 腸管出血性大腸菌による溶血性尿毒症症候群を呈した成人の 1 例. 感染症学雑誌 91 (3): 508-509, 2017
3. 柿内聡志, 松井昂介, 加藤隼悟, 齊藤信夫, 高木理博, 山下嘉郎, 田中健之, 関野元裕, 森本浩之輔, 有吉紅也: 当院における補助人工心臓 (Ventricular Assist Device; VAD) 症例の周術期抗菌薬と感染性合併症に関する検討. 感染症学雑誌 91 臨増: 302, 2017
4. 樋田久美子, 吉崎真依, 山本裕梨, 村田寛明, 原 哲也: 肢端紅痛症にノイロトロピン®が奏功した 1 例. 日本ペインクリニック学会誌 24 (3): 406, 2017
5. 村田寛明, 樋田久美子, 山本裕梨, 吉崎真依, 原 哲也: 重症気管支喘息と重症筋無力症を合併した肥満患者の乳腺腫瘍切除術を末梢神経ブロック単独で管理した症例. 日本ペインクリニック学会誌 24 (3): 422, 2017
6. 小畑陽子, 濱田久之, 梅田雅孝, 松島加代子, 長谷敦子: 彼らは新・専門医制度に何を望んでいるのか? (第 2 報). 医学教育 48 Suppl.: 127, 2017
7. 松島加代子, 小畑陽子, 梅田雅孝, 古賀智裕, 渡邊 毅, 池田喬哉, 柴田英貴, 宮本俊之, 高山隼人, 長谷敦子, 濱田久之: 長崎大学病院研修医メンター制度の現況とメンターの選択についての検討. 医学教育 48 Suppl.: 150, 2017
8. 梅田雅孝, 小畑陽子, 古賀智裕, 渡邊 毅, 松島加代子, 池田喬哉, 柴田英貴, 宮本俊之, 長谷敦子, 高山隼人, 濱田久之: 医師臨床研修到達目標達成における外来研修プログラムの効果について (第 3 報). 医学教育 48 Suppl.:

176, 2017

9. 松島加代子, 梅田雅孝, 渡邊 毅, 古賀智裕, 池田喬哉, 柴田英貴, 小畑陽子, 増崎雅子, 川口 哲, 宮本俊之, 長谷敦子, 濱田久之: 長崎大学病院における研修医ニーズに基づく漢方教育法についての検討. 医学教育 48 Suppl.: 233, 2017
10. 長谷敦子, 小畑陽子, 松島加代子, 森 美紀子, 野口知樹, 長谷英毅, 濱田久之: 臨床研修医の超過勤務登録ソフト<超勤チェック(仮称)>の開発. 医学教育 48 Suppl.: 246, 2017
11. 一ノ宮大雅: 心臓血管麻酔におけるβ遮断薬の役割. Cardiovascular Anesthesia 22 suppl: 127, 2017
12. 横山明弘, 柴田伊津子, 一ノ宮大雅, 石崎泰令, 村田寛明, 原 哲也: 低侵襲心臓手術における腓腹筋局所酸素飽和度と blood volume index の変化. Cardiovascular Anesthesia 22 suppl: 344, 2017
13. 原田弥生, 石崎泰令, 吉崎真依, 一ノ宮大雅, 柴田伊津子, 原 哲也: TAVI 新規参入病院における, TAVI での様々な合併症, 症例報告. Cardiovascular Anesthesia 22 suppl: 352, 2017
14. 三尾友理, 一ノ宮大雅, 稲富千亜紀, 柴田伊津子, 原 哲也: 小児癌手術においてミダゾラムの併用によりプロポフォルを減量した TIVA の 2 症例. 日本小児麻酔学会誌 23 (1): 148, 2017
15. 村田寛明: 胸壁で行う超音波ガイド下神経ブロックのピットフォール. 日本臨床麻酔学会誌 37 (6): S143, 2017
16. 原 哲也: 周術期循環管理の新提案—EV1000 を使いこなす—. 日本臨床麻酔学会誌 37 (6): S208, 2017

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	9	15	0	42

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
原 哲也・教授	副会長	日本尊厳死協会:九州支部・ながさき
原 哲也・教授	代議員	日本麻酔科学会
原 哲也・教授	学術集会循環 WG メンバー	日本麻酔科学会
原 哲也・教授	専門医試験委員	日本麻酔科学会
原 哲也・教授	学術誌査読員	日本麻酔科学会
原 哲也・教授	評議員	日本臨床麻酔学会
原 哲也・教授	学術誌査読委員	日本臨床麻酔学会
原 哲也・教授	理事	日本心臓血管麻酔学会
原 哲也・教授	学術誌査読委員	日本心臓血管麻酔学会
原 哲也・教授	評議員	日本ペインクリニック学会
原 哲也・教授	学術誌査読委員	日本ペインクリニック学会
原 哲也・教授	九州支部評議員	日本集中治療医学会
原 哲也・教授	評議員	日本神経麻酔集中治療学会
原 哲也・教授	評議員	日本循環制御医学会
原 哲也・教授	学術委員会副委員長	日本蘇生学会
原 哲也・教授	Abstract reviewer	International Anesthesia Research Society
原 哲也・教授	委員	長崎県移植医療推進協議会
原 哲也・教授	代表世話人	長崎県緩和ケア研究会
原 哲也・教授	運営指導委員	長崎南高等学校 SSH 運営委員会

長谷敦子・教授	理事	日本蘇生学会
長谷敦子・教授	評議員	日本蘇生学会
長谷敦子・教授	心肺蘇生法普及委員会 委員長	日本蘇生学会
長谷敦子・教授	評議員	日本救急医学会
長谷敦子・教授	男女共同参画推進特別委員会 委員	日本救急医学会
長谷敦子・教授	選挙代議員	日本医学教育学会
長谷敦子・教授	評議員	九州救急医学会
長谷敦子・教授	救急ICUワーキンググループメンバー	日本麻酔科学会
長谷敦子・教授	男女共同参画推進委員会 委員	全国医学部長病院長会議
長谷敦子・教授	各区域地域医療構想調整会議 委員	長崎県
長谷敦子・教授	利益相反管理委員会 委員	日本外傷学会
前川拓治・准教授	第1・循環WGサテライトメンバー	日本麻酔科学会
前川拓治・准教授	委員	全国国立大学病院手術部会議
吉富 修・准教授	第1・循環WGサテライトメンバー	日本麻酔科学会
吉富 修・准教授	代議員	日本麻酔科学会
山下和範・准教授	評議員	日本集団災害医学会
山下和範・准教授	評議員	日本蘇生学会
山下和範・准教授	委員	長崎市地域MC協議会
山下和範・准教授	インストラクター	日本DMAT
山下和範・准教授	災害医療コーディネーター	長崎県
村田寛明・准教授	学術誌査読員	Korean Journal of Anesthesiology
村田寛明・准教授	学術誌査読員	Journal of Anesthesia
村田寛明・准教授	世話人	九州超音波麻酔アカデミー
村田寛明・准教授	世話人	末梢神経ブロック教育研究会
村田寛明・准教授	Faculty members	Regional Anesthesia Asia
村田寛明・准教授	Workshop coordinator	New York School of Regional Anesthesia
村田寛明・准教授	麻酔科関連WGサテライトメンバー	日本麻酔科学会
村田寛明・准教授	日本区域麻酔検定試験委員	日本区域麻酔学会
村田寛明・准教授	教育インストラクター（神経ブロック）	日本臨床麻酔学会
村田寛明・准教授	第38回大会 プログラム委員	日本臨床麻酔学会
柴田伊津子・講師	代議員	日本麻酔科学会
関野元裕・講師	救急・ICUWGサテライトメンバー	日本麻酔科学会
関野元裕・講師	ARDS 診療ガイドライン作成委員会システムティックレビュー作成委員	日本呼吸療法医学会/日本集中治療医学会
石井浩二・助教	代議員	日本緩和医療学会
長谷敦子・教授	長崎県消防学校講師（救急科教育）	長崎県消防学校

競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
原 哲也・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究（C） 高血糖における心保護戦略の開発：PDE3阻害薬の効果

吉富 修・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) バランス麻酔の虚血心筋保護戦略ー心肺蘇生モデルによる検討ー
村田寛明・准教授	MSD 株式会社 コントリビューショングループ	代表	自動間歇的投与法を用いた持続神経ブロック法の鎮痛効果と安全性の検討
柴田伊津子・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 心筋虚血再灌流障害に対する GLP-1 受容体の役割と心筋保護戦略
関野元裕・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 敗血症性ショックと小腸粘膜障害ー新規治療ターゲットとしての基盤確立ー
稲富千亜紀・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 高濃度酸素吸入が幹細胞の動員と臓器虚血再灌流障害に与える影響
一ノ宮大雅・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 新規糖尿病治療薬である SGLT2 阻害薬の心保護作用への影響と細胞内機序
高村敬子・助教	輔仁会 平成29年度「若手教育研究者助成のための助成金」	代表	死後 CT データの肉眼解剖学実習への活用

その他

非常勤講師

氏名・職	職 (担当科目)	関係機関名
長谷敦子・教授	長崎県消防学校講師 (救急科教育)	長崎県消防学校
関野元裕・講師	非常勤講師 (歯科麻酔学)	長崎大学歯学部
関野元裕・講師	非常勤講師 (救急看護認定看護師教育課程)	日本赤十字九州国際看護大学
高村敬子・助教	非常勤講師 (解剖学実習)	長崎医療技術専門学校